

県ビルメンテナンス協が清掃

児童養護施設「一陽」で奉仕活動

隅々まで綺麗に

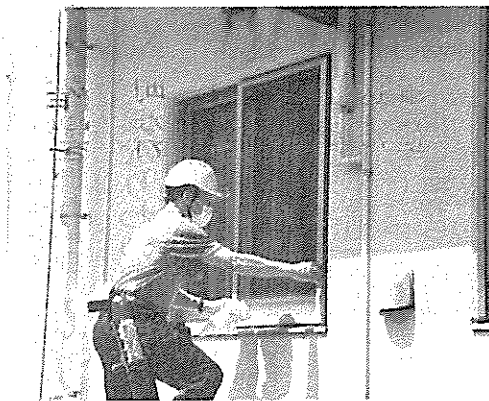
公益社団法人福井県ビルメンテナンス協会(廣瀬充会長)は11日、越前市行松の児童養護施設「一陽」において、清掃奉仕活動を行った。

廣瀬会長は「入所している方々が、これからも快適に過ごせるよう、持てる力をだして、精一杯きれいにしてほしい」と挨拶。

その後、参加者はグループに分かれ、建物外側のガラス清掃を行った。高所の窓も丁寧に磨き上げた。今回の活動について村中雄士施設長は、「施設

会員企業22社から26人が参加。開始に先立ち廣

れて作業を開始。



窓ガラスを拭き上げる協会員



高所の窓も丁寧に清掃する協会員

協会の事業目的は、建築物の衛生的で健康、かつ快適な生活環境の保持増進のため、建築物における衛生的環境の確保に関する正しい専門知識と技能の普及を促進する。環境衛生の向上と、安全・安心環境の構築に寄与することとしている。

は平成23年に建て、今年で15年目。2階や3階の窓は触っていない状態、初めて手をいれていただけるといふことで、ぜひともお願いしたい」と感謝の気持ちを表した。

同協会の直近の地域貢献(清掃)活動は、昨年10月に越前町織田の「織田バスターミナル」および朝日の「西田中バスターミナル」で実施。